〇職員数:5人 〇回答数5人

どちらともいえない いいえ はい チェック項目 改善目標・工夫している点 利用定員に対してゆとりのあるスペースを確保できている 児童福祉法に求められる床面積をみたし、市の認可を得てい 1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか 5 00ます。 急な体調不良者や、個別での支援が必要となった場合のこと も考え、個室が用意されている。 環 その日の利用者数に対し十分な人数を確保できている 境 決められた人員配置している 2 職員の配置数は適切であるか 5 0 0 利用定員10名を預かるために必要な職員数を確保できてい ます。 個別でついても、全体を見られる体制ではある。 制 小さい段差があるが、テープを貼ることで分かりやすく示してあ 整 児童様が主に過ごすスペース(活動スペース)から、トイレや手 洗いスペースまでに6センチほどの段差があるため、黄色の 3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか テープで注意を促しています。 車いす利用の児童がいないため、段などはあるが、頬が必要 な児童に対しては、横に職員が付くなど、安全には配慮してい 日報に各児童の目標が書いてあり、朝礼・終礼時にその日の 振り返りを行っている 業務改善を進めるための PDCAサイクル (目標設定と振り返り)に、広く職員 5 0 朝礼、終礼に全職員が参加し、一人ずつ振り返りを行う事で が参画 しているか 日々の教務や療育に反映しています。 職員の異動がある際には、時間を作り、全員で共有している。 アンケートを拝見し業務改善につなげている 保護者等向け評価表を活用する等により、アンケート調査を実施して保護者 年に1回、アンケートを行い、いただいたご指摘に可能な限り 5 等の意向等を把握し、業務改善につなげているか お応えできるよう職員で共有しています。 評価表を配り集計しているが全体(指導員)もしつかり目を通す

〇職員数:5人 〇回答数5人

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標・工夫している点
務改善	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	0	· ·	公開している。ホームページに掲載する際はおたよりでお知らせしている ホームベージに載せている。お便りなどにも一言添えて見てもらえるようにしている。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	3		市役所には定期的に指導を受けており業務改善につなげている 第三者委員会による評価は行っておりませんが、保護者様のアンケート結果をふまえて改善に繋げている
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	0	・月2回社内研修(基礎知識、専門知識)を行っている。施設内研修も必要に応じて行っている外部研修に参加することもあり、知識習得やスキルアップにつなげている
		アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	・身体面、心理面、環境面など一人の児童様を多角的に見据え、課題の抽出や成長の兆しを見落とさないよう注意している 全職員の意見や考えを出し合い、課題の設定をしている アセスメントシートなどの記入、面談などを通して課題を明確にしている。
		子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使 用しているか	5	0		当社顧問である山内心理士のもと、「Vineland-II 適応行動 尺度」と「S-M社会生活能力検査」を使用して,計画の一貫性 をもたせている
適切	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	0	活動担当者を主軸にメイン活動、サブ活動、特別活動を組み合わせプログラム構成している活動担当者を6ヶ月毎交代し、担当者以外も日々の気付きをプログラムに採用できるよう配慮している

〇職員数:5人 〇回答数5人

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点
な支援の提供	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	0	0	同じ活動でもやり方や着眼点を変えて工夫している 1つのプログラムでも達成目標に応じて提供方法を工夫し固 定化しないようにしている。 メイ ン活動、サブ活動、特別活動の組み合わせでプログラム構成 している
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	0	0	毎朝の朝礼でその日に来所する児童ひとりひとりの課題や気にしておきたい事を共有し、支援を行っている休日や長期休みでしかできない外出レクリエーションなど行うようにしている休日や長期休暇では、普段介入しづらい食事場面等に対して支援が必要な児童様や、昼食の弁当の買い物をして練習しています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	バランスよく、児童様本人に負担がかかり過ぎないないよう、 個別と集団で支援方法を分けて計画を立案している 基本的には集団活動がメインではあるが、必要であれば個別 活動も取り組んでいる。
適切な支援	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	0	朝礼で活動の内容を共有し、児童の支援方法や職員の役割を共有して実践している朝礼での共有だけでなく、月曜日の午前中にはミーティングを行い、1週間分の集団活動の目的や手法を確認します。職員全員で予定の確認、活動の流れの共有を行っている。
の 提 供	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	0	0	支援終了後に職員一人ひとりがその日の支援などの振り返り や反省を付箋に記入し、翌日の朝礼で共有している 終礼時に緊急性の高い事柄を共有し、翌日朝礼時に「昨日 の様子」として紙にまとめた内容を共有している

〇職員数:5人 〇回答数5人

いいえ はい チェック項目 改善目標・工夫している点 いえない 毎日日誌を記入し、その日の子どもの様子で気になる点や個 別支援計画の達成度を記録している 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につな 5 0 サービス提供に関わる記録は、ダブルチェックを行い、正確に 0げているか 記入、入力するよう工夫している 6ヶ月に1回児発管がモニタリングを行い、個別支援計画の見 適 直しをして、 職員と共有している 切 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサ ―ビス計画の見直しの必要性 5 0 0 最低でも6カ月に1回は計画の見直し、支援状況によっては な支援 を判断しているか 3ヶ月に1回の見直しを行い、状況に応じて判断している 0創作活動や自立・余暇など偏ることなく組み合わせて支援さ 提 せて頂いています 自立・日常生活のための活動、創作・外出プログラムもあり 行っている。余暇時間もそれぞれ夢中になれるものを提供し 19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか 5 ながら支援している。 自立に向けたプログラム、余暇充足に向けたプログラム等複 数組み合わせて支援している 必ず児童発達支援管理責任者が参加するよう配慮し、個別 支援計画とのズレや見直しの必要性がないか検討している 20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通 原則、管理者や児童発達支援管理責任者が出席しておりま 5 した最もふさ わしい者が参画しているか す。後進育成のため、現場の指導員を同席させることもありま 保護者様から伝達された下校時刻に誤りがあった場合等は 学級担任から連絡があったり、送迎時には簡単に児童様の 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確 21 認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行ってい 5 0 0 様子を確認している と機 るか 学校の情報共有は送迎の引き渡し時に行っている

事業所名:よつば・あえる

〇職員数:5人 〇回答数5人

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点
連や携保護		医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えて いるか	5	0	0	現在医療的ケアを必要としている児童様がいない為、アレル ギー等の情報は保護者様と共有している 契約時にかかりつけの病院の連絡先を聞いているので、いつ でも連絡できる体制はできている。
者	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業 所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	0		新一年生の児童様でこちらからの問い合わせにご返答頂いたり、取り組みをFAXして頂く等の連携を図っています新1年生を受け入れるにあたり、許可を頂けた保護者様から母園に関する情報を頂き、情報共有を行います。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所 等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	0	2	就業先から情報提供の依頼があった場合、保護者様(本人) の同意を得て提供しています
		児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、 助言や研修を受けているか	4	0		今年度は2回、児童様の受診内容の確認と市内福祉サービ スに関する問い合わせを行いました 外部での研修がある際は、参加し、内容をまとめている。
関係	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会が あるか	0	0	5	公園等での関わりありますが、児童館や放課後児童クラブの 生徒さんを招待しての活動は行っていない コロナの影響で外での活動は控えていたこともあり交流する機 会はありませんでした
と機の関連や	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	0	0	5	議事録を確認、共有は行っておりますが、積極的な参加は出来ておりません 感染拡大防止の観点から今年度は参加しておりません。

〇職員数:5人 〇回答数5人

どちらとも いえない いいえ はい チェック項目 改善目標・工夫している点 送迎時の他、個別支援計画の見直し以外にも管理者.児童 携保 発達支援管理責任者との面談を行う保護者様もいらっしゃい 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題につ ます 5 いて共通理解を持っているか 連絡帳や送迎時に職員と保護者様で共有しています。 送迎時に子供たちの様子を伝え、家での様子や今後の支援 者 の仕方など共有している。 事業所内で支援方法や関わりを伝達し、情報共有を行ってい 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニン 5 グ等の支援を行っているか 連絡帳や送迎時、モニタリングの際に、あえるでの支援や関 わりを助言させていただいています。 契約時に管理者が書面を用いてご説明しています 保 見学時に支援や利用料金のご説明をしていますが、契約時 30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか 5 に運営規定などに併せて支援や利用料金に関するご説明を 護 させていただいております。 責者 送迎時や面談時に可能な限りお答えし、不明な点は後日調 |保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支 0 0 べてお答えしています 援を行っているか 任へ 新型コロナの影響で行っておりません 等の 保護者同士の連携を妨げるようなことはしておりませんが、特 32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士 n 5 にご希望もなく時節柄、行事の開催は慎重に検討しておりま の連携を支援しているか 明 苦情取扱い要綱に従って誠実に対応しています 保 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子ども 5 0 ○ 迅速な対応ができるよう体制を整備し、様々なご意見に誠実 や保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか 護 に向き合えるよう心がけています。 月に一度「あえるだより」を発行し、契約者に配布しています。 24 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子ど 者 5 0 週に一度ホームページにてブログを掲載しています。 もや保護者に対して発信しているか 月に一度、保護者向けのおたよりを発行し配っている。 個人情報は個別にファイルにまとめ厳重に管理している の 35 個人情報に十分注意しているか 5 0 0 個人が特定されないように、活動内容に対する情報発信を 行っています。

〇職員数:5人 〇回答数5人

どちらとも いいえ はい チェック項目 改善目標・工夫している点 いえない 言語やジェスチャー等、様々なアプローチでコミュニケーション 36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしてい 明 をとるようにしている 5 るか イラストカードや見やすい掲示を心掛け、書類のフォントも極力 書 ユニバーサルデザインの文字使用している。 新型コロナの影響で自粛しています 任 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図ってい 0 5 過去に餅つき大会を行った際は近隣の方にも参加してもらい 0 るか 等 ました。現在は時節柄控えるようにしています。 マニュアルの確認を職員間でも改めて行った 38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、 契約時に保護者様へお伝えさせて頂いています。職員がい 職員や保護者に周知しているか つでも確認できるよう各マニュアルは常設してあります 定期的に避難訓練の活動を取り込んでいる 非 年に2回、地震や火災を想定した総合防災訓練と、風水害を 39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練をおこなっ 5 0 想定した一般防災訓練を行っています。 ているか 常 火事や地震など様々な災害に対応できるよう訓練を行ってい 時 虐待防止委員会が設置されている 等 セルフチャックリスト等、ツールを用いた研修の他、3施設合 5 \cap 同研修を行っている σ 対 契約時にご説明させて頂いています 身体拘束の取り扱い指針に、実施に関する組織的判断を定 め、規定に従って一部の保護者様に了解を得て、個別支援 応 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子 計画に記載しています 41 どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス 5 強度行動障害を有する児童様やその他行動上の問題から、 計画に記載しているか 身体拘束を必要とする場合に備え、個別支援計画に順次入 力し、ご説明させていただいております。

事業所名:よつば・あえる

〇職員数:5人 〇回答数5人

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点
非常对。		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	0		契約時にアレルギーの有無を確認させてもらい、必要な対応 をしています。 指示書に基づいて対応しています
時等の	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	0	職員で共有し、対策を考え、再発防止をしています。 例があった場合には書類を作成し必ず共有している 事務室内にて職員の感じたヒヤリハットの場面を共有できるスペースを設けている。